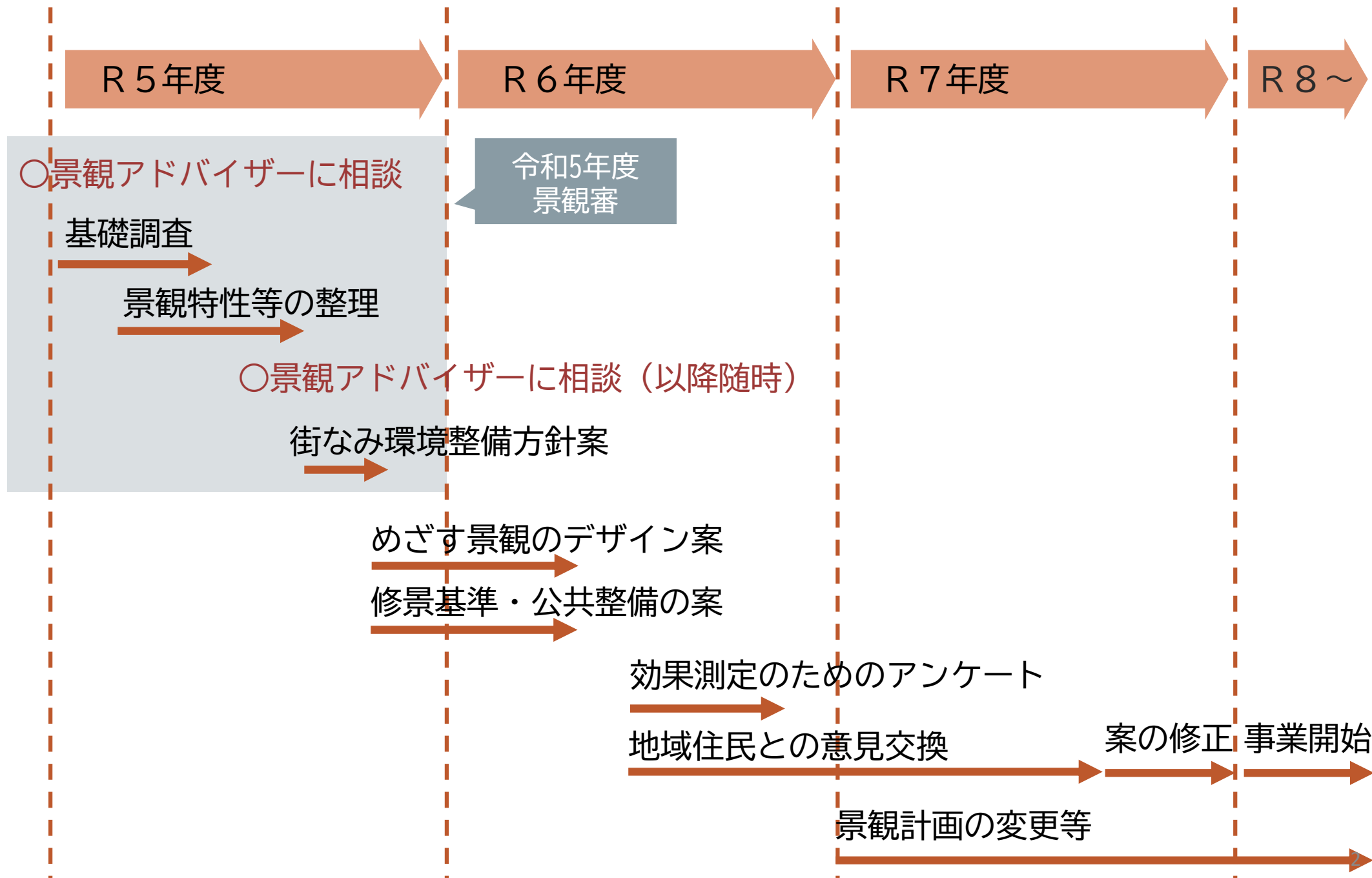


生駒駅南口参道周辺

街なみ環境整備事業

〈経過報告〉

スケジュール（案）



街なみ環境整備方針

宝山寺門前エリア (A)

奥深い歴史ともてなしの心が感じられる門前町

門前町の方針A-1

歴史が感じられ、旅館や店舗などのある門前町の景観を、観光客が楽しむことができる

辻やアイストップとなる場所の景観づくり

塀の連なるまちなみの保全

塀の連なるまちなみの保全

出迎える空間としての質の向上（ケーブルカー宝山寺駅前）

もてなしを感じさせる店舗

辻やアイストップとなる場所の景観づくり

眺望点からの眺めの保全・ブラッシュアップ

門前町の方針A-3

ケーブルカーを利用する観光客が駅に降り立って、これから得られるまちなみや体験との出会いに、期待感を高めることができる

出迎える空間としての質の向上（ケーブルカー宝山寺駅前）

もてなしを感じさせる店舗

門前町の方針A-2

観光客が、階段沿いの建物による屋根並みや軒並みや、その向こうに広がる市街地への眺望などを味わうことができる

門前町らしい建物外観の誘導と、屋根並み・軒並みづくり

エリア全体

眺望点からの眺めの保全・ブラッシュアップ

●→ 眺望点

参道エリア (B)

堀、生垣、外壁の連なる参詣道であり、見晴らしと緑が心地よい、快適な暮らしの場

参道の方針B-1

生駒の市街地を見晴らすことができる、気持ちのよい眺望が楽しめる

眺望点からの眺めの保全・ブラッシュアップ

見上げた時の軒の連なり、見下ろした時の屋根並みの形成

参道の方針B-2

緩やかに折れ曲がる道に沿って、堀、生垣、外壁が連なり、住む人にも観光客にも、参道らしさを感じさせる

参道としての落ち着きのある空間の形成

堀、生垣、外壁の連なるまちなみの形成

エリア全体

景観資源の保全による参道らしさの演出

道標

この辺りに、大きい石灯籠

高い木

石の鳥居

参道の方針B-3

参道らしい資源が歩く目印になり、参詣者の視線が導かれる

景観資源の保全による参道らしさの演出

参道の方針B-4

敷地の植栽や、連続する街路樹、遠くに見える生駒山や矢田丘陵の緑などが、住む人にも観光客にも、目に心地よい

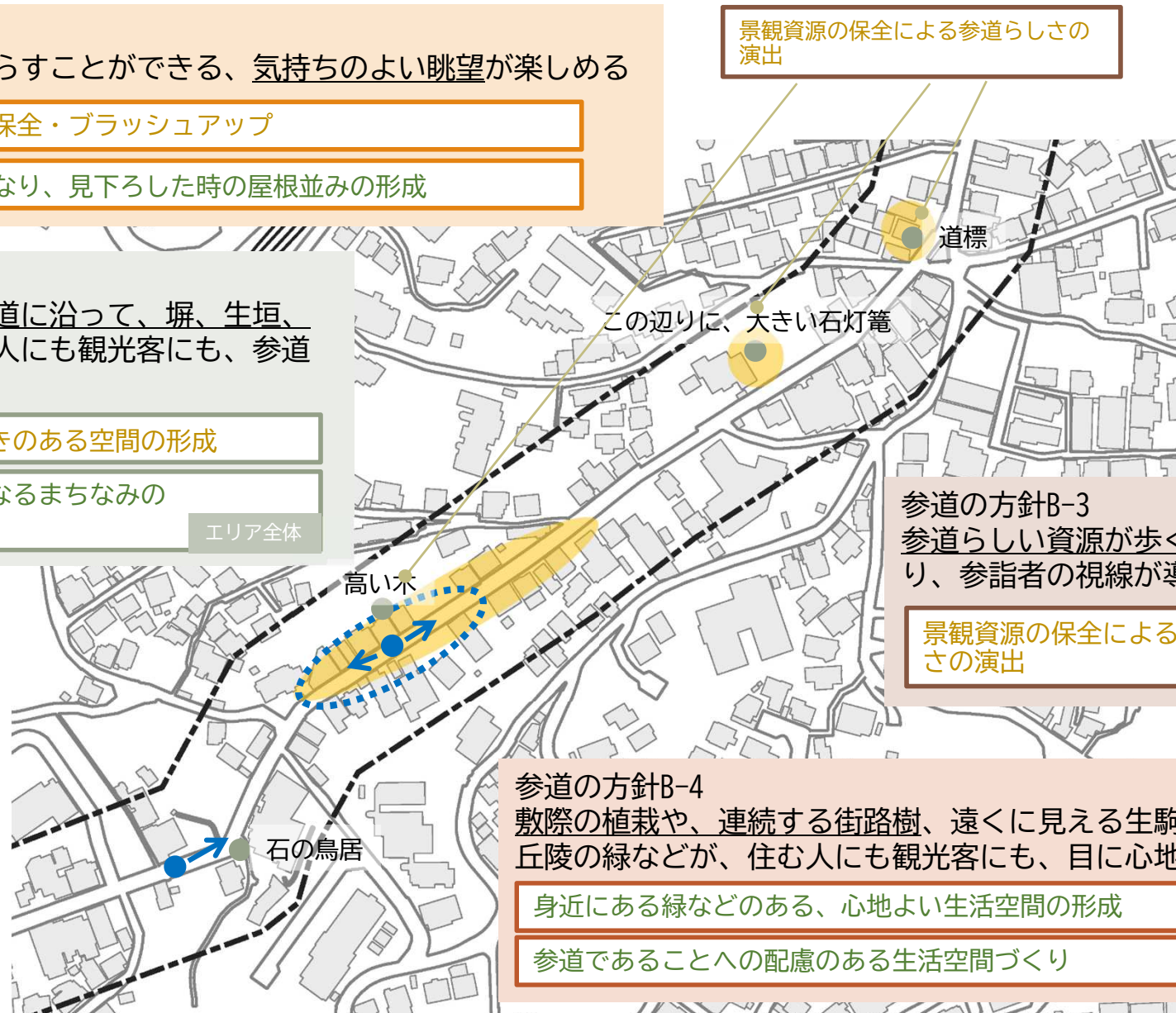
身近にある緑などのある、心地よい生活空間の形成

エリア全体

参道であることへの配慮のある生活空間づくり

エリア全体

●→ 眺望点



駅前南口エリア (C)

参道の玄関口らしいまちなみの味わいがあり、また通りごとに個性があり回遊して楽しめる中心市街地

駅前南口の方針C-1

参詣する観光客が、宝山寺へと続く参道沿いの歴史の感じられるまちなみに期待感を抱き、また参道を降りてくる人が、余韻を味わいながら、一息ついたり土産を選ぶことができる

参道の玄関口にふさわしい参道筋の景観づくり

木造建築物の保全と、それと調和する和風ファサードの誘導

公設市場の歴史資産としての保全

駅前南口の方針C-3

生駒市の中心市街地にふさわしいと感じられる、景観の質の高いエリアとなっている

生駒駅前の顔となる通りの空間の質の向上【ロータリー、セイセイビル前の道路など】

駅前南口エリア全体の景観の高質化
エリア全体



回遊ネットワークの強化

空き店舗対策

アイレベルの景観形成により、昼も夜も歩いて楽しいまち並みの形成【共通】

駅前南口の方針C-2

店舗が連なる商店街があり、来街者や住民が、個性的な通りを回遊し滞在して楽しむことができる

回遊ネットワークの強化

滞留のための場づくり

アイレベルの景観形成により、昼も夜も歩いて楽しいまち並みの形成【共通】

滞留空間における小さな活動の展開

空き店舗対策

滞留のための場づくり

滞留空間における小さな活動の展開

生駒駅前の顔となる通りの空間の質の向上

参道の玄関口にふさわしい参道筋の景観づくり

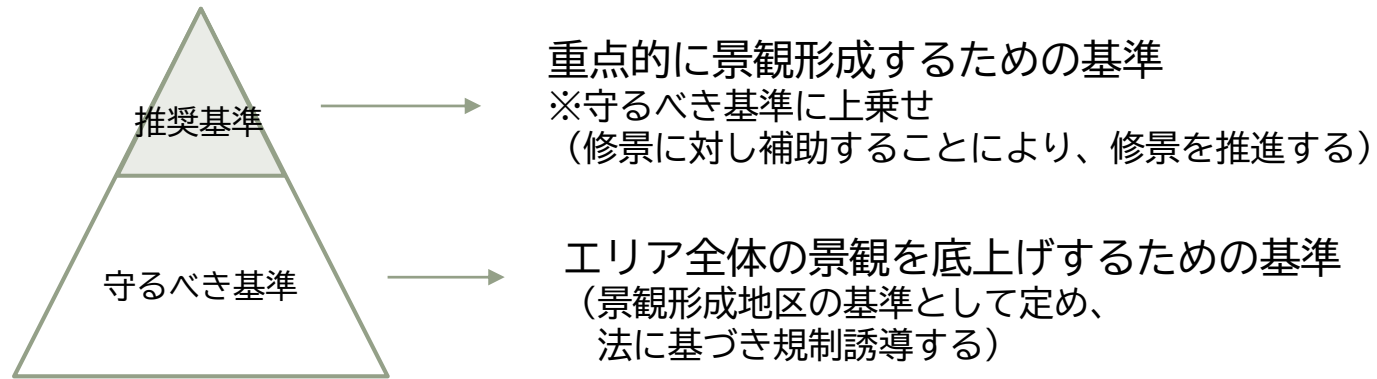
公設市場の歴史資産としての保全

木造建築物の保全と、それと調和する和風ファサードの誘導

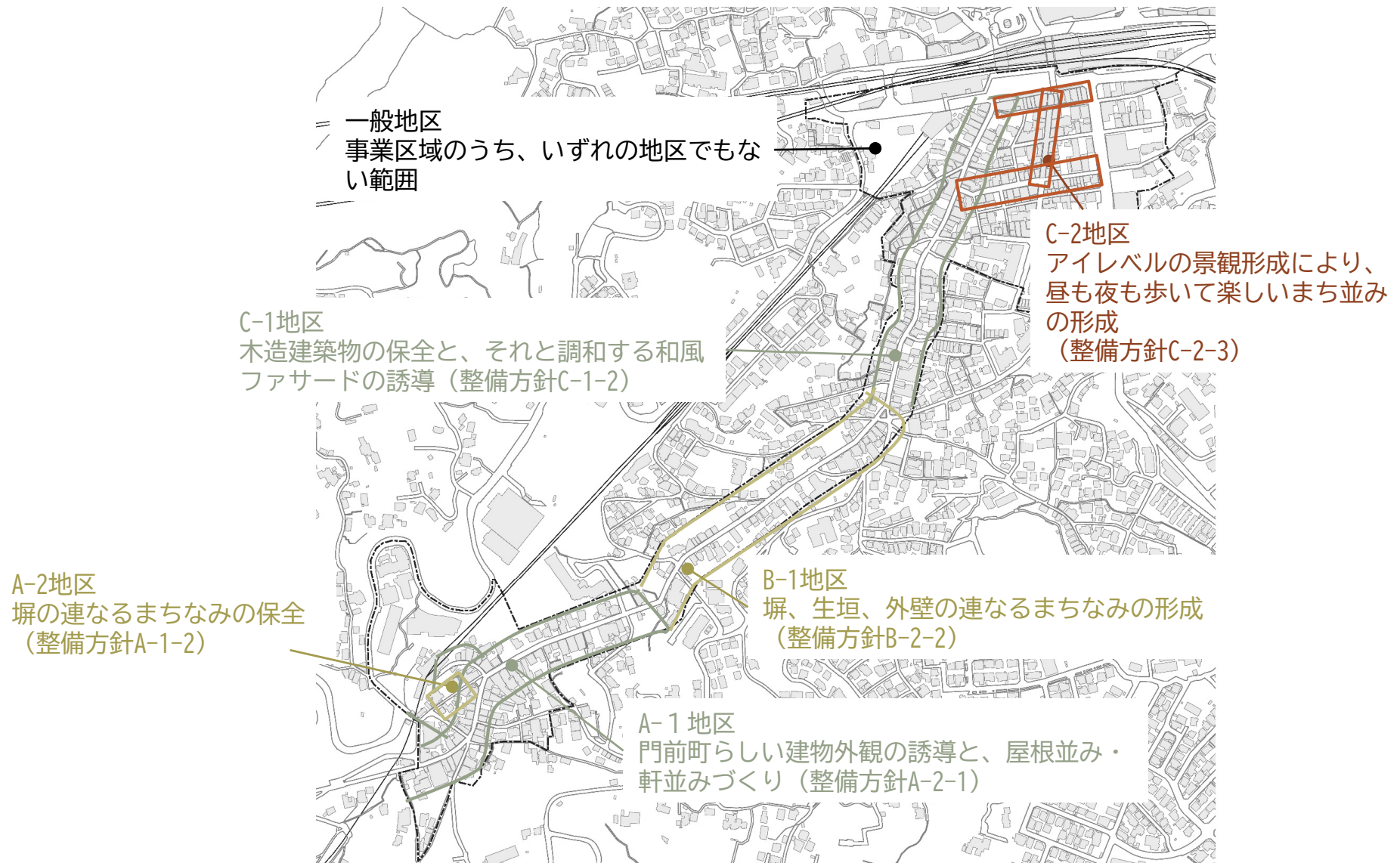
整備事業計画 (検討案)

まちなみの修景基
準案

■ 守るべき基準と推奨基準



■ 基準を適用する範囲



地区ごとの基準

■ 5-1 まちなみの修景基準案

■は、守るべき基準（景観形成地区） ●は、推奨基準（修景補助の対象）

※空き家等についての基準を今後検討

		A-1地区 一門前町らしい建物外観の誘導と、屋根並み・軒並みづくり（整備方針A-2-1）	A-2地区 一堀の連なるまちなみの保全（整備方針A-1-2）	B-1地区 一堀、生垣、外壁の連なるまちなみの形成（整備方針B-2-2）	C-1地区 一木造建築物の保全と、それと調和する和風ファサードの誘導（整備方針C-1-2）	C-2地区 一アイレベルの景観形成により、昼も夜も歩いて楽しいまち並みの形成（整備方針C-2-3）
建築物	配置、規模及び高さ 形態及び意匠（屋根、外壁。色彩、素材含む）	【屋根】勾配屋根、かつ瓦葺とする■● 【色彩】屋根の色は濃灰、黒、濃茶、濃緑等■● 外壁の色は、白、ベージュ、グレーもしくは薄茶等■● 【設備】建築設備の修景■●	【屋根】勾配屋根、かつ瓦葺とする■● 【色彩】屋根の色は濃灰、黒、濃茶、濃緑等■● 外壁の色は、白、ベージュ、グレーもしくは薄茶等■● 【設備】建築設備の修景■●	【屋根】勾配屋根とする■● 【配置】周囲とスケール感を合わせ、地形に沿うように分節化する■ 【設備】建築設備の修景■●	【屋根】勾配屋根、かつ瓦葺とする■● 【外壁】壁面の位置は、道路から大きく後退しない■ 1階が店舗の場合、ガラス等を用いた、中の様子が分かるデザイン■● 【色彩】屋根の色は濃灰、黒、濃茶、濃緑等■● 外壁の色は、白、ベージュ、グレーもしくは薄茶等■● 【設備】建築設備の修景■●	【外壁】1階が店舗の場合、ガラス等を用いた、中の様子が分かるデザイン■● 壁面の位置は、道路から大きく後退しない■ 【設備】建築設備の修景■●
	緑化			（生垣の基準は工作物に書くか）		
工作物	堀・柵等 擁壁等	堀を設ける場合の色は、ベージュ、グレーもしくは薄茶等■●	【堀】瓦を載せた堀を、道路に沿って設ける■● 堀を設ける場合の色は、ベージュ、グレーもしくは薄茶等■●	【外構】生垣または、瓦を載せた堀を、道路に沿って設ける■● 堀を設ける場合の色は、ベージュ、グレーもしくは薄茶等■●	外壁が道路から大きく後退している場合は、まちなみの連続性を保つために、堀や生垣を設置■●	敷地を緑化■● 駐車場（立体駐車場含む）の修景■●
その他	屋外広告物、空き家など	【屋外広告物】周辺の街並みに調和するもの■ 白地に文字を書いたものを推奨● 【照明器具】外壁、門堀や植栽を照らす／間接照明など、夜間景観に貢献するデザイン■●	【屋外広告物】周辺の街並みに調和するもの■ 白地に文字を書いたものを推奨●	【屋外広告物】周辺の街並みに調和するもの■	【屋外広告物】周辺の街並みに調和するもの■ 木材の使用を推奨● 【照明器具】外壁、門堀や植栽を照らす／間接照明など、夜間景観に貢献するデザイン■●	【屋外広告物】周辺の街並みに調和するもの■ 【照明器具】外壁や植栽に光を当てる／間接照明など、夜間景観に貢献するデザイン■●



地区施設等の整備 案

宝山寺門前エリア (A) 5-2 地区施設等の整備案



参道エリア (B)

■ 5-2 地区施設等の整備案

B-3-1 景観資源の保全による参道らしさの演出

- ・道標や灯籠などの周りの空間における、サイン等の整序

・辻（分岐点）のアイストップ
となる場所における、案内板ま
たは樹木の配置

B-2-1参道としての落ち着きのある空間の形成

- ・景観上必要な場所への街路樹の整備
(植栽升のあるところが中心か)

この辺りに、大きい石灯籠

高い木

B-1-1眺望点からの眺めの保全・ブラッシュアップ

- ・眺望点からの眺望を阻害しないように、電柱・電線を整理

石の鳥居

●➡ 眺望点

駅前南口エリア (C) ■ 5-2 地区施設等の整備案



C-2-1回遊ネットワークの強化

・路面舗装、案内板・サインなどの
ファニチャーなどの整備

・生駒駅、ケーブルカー宝山寺下駅と商
店街の間で、人を誘導するサインの整備

C-1-1参道の玄関口にふさわしい
参道筋の景観づくり

・生駒駅南口ロータリーから参
道筋への入り口に、目印を設置

・分岐点への案内板等または道
標の設置

・路面の美装化

C-2-1滞留を促す空間づくり

・デッキ下の空間を、滞在した
くなる空間として設え

・ウォーカブル事業と歩調を合
わせ、小さな滞留空間の設置

C-1-3公設市場の歴史資産として の保全

・公設市場は公有地か？公有地
であれば、保全のための修繕等
を実施。民地であれば、保全し
ていけるようにサポート。

C-3-1生駒駅前の顔となる 通りの空間の質の向上

・路面舗装

